

# 戦争の悲劇と「悲しみの連鎖」を断つ平和教育 —恒久的な平和な社会の実現を目指して—

著:名越清家

戦争は「当事者」だけの出来事ではない。遺族の痛みは世代を超えて連鎖する。手紙・投書・詩の“生の声”から学び、風化を止める新しい平和教育を提案する一冊。

戦争は終わっても、残された家族の苦しみやトラウマは「悲しみの連鎖」として続く。本書は、戦地からの便り、遺族会の記録、新聞投書、原爆詩などの資料を丹念に読み解き、戦争の悲劇を“継承できる教材”として提示。さらに、被爆地・広島の実践も参照し、討論を中核に据えた授業など、恒久平和へ向かう平和教育の具体像を描く。



## ◆目次

### 第一章 「戦争と平和」をめぐるこれまでの主な議論

「戦争宿命論」・「戦争不可避論」をめぐる議論

「平和な社会の実現」をめぐる基本的認識—グローバルな法制化と制度化— など

### 第二章 我が国における「戦争体験記」に観る悲劇の連鎖

「語られる戦争」に観る悲劇とその連鎖

「戦地からの便り」から観る「家族愛」と遺族の悲しみ など

### 第三章 恒久的な「平和な社会」の実現を目指す「平和教育」

「平和教育」の重要性と教育実践

戦争の変質—更なる「非人間化」の進行— など

## ◆著者紹介

### 名越 清家 (なごしきよか)

1943年東京都生まれ。1973年東京大学大学院教育学研究科博士課程教育社会学専攻退学。大阪大学人間科学部教育社会学講座助手。1977年福井大学教育学部助教授（教育社会学）。1987年福井大学教育学部・大学院教授。2009年福井大学教育地域科学部・大学院教授（定年退職）。福井工業大学教授（教養部・教職課程担当）。2013年福井工業大学教授・学生センター長（退職）。

#### 【主な社会活動】

福井県教育委員 福井県 NIE 推進協議会会長 福井県社会教育委員の会議議長など

#### 【主な著書・論文】

『共創社会の教師と教育実践—「教師と教育実践論」論への教育社会学的視座』(学文社 2013 年)

『放浪する我が心の旅路』(短歌集・第一集・第二集 2020 年)

『教育社会学』(共編著 日本教育図書センター 1988 年)

『現代社会の教育構造』(共編著 学術図書出版社 1981 年)

『教育と学校』(共編著 学術図書出版社 1986 年) ほか多数

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 TEL 052-915-5211 Fax 052-915-5019
	冊	著：名越清家 戦争の悲劇と「悲しみの連鎖」を断つ平和教育 —恒久的な平和な社会の実現を目指して— 92頁/A5判/ソフトカバー 定価 1,400円(税抜) ISBN978-4-8244-0320-9 C1037
ご注文は、JRCへ FAX03-3294-2177 (TEL:03-5283-2230) 株式会社JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		

※取次配本はありません。